



家族で聴きたい 「いのちのはなし」

日 時：平成31年3月17日（日）10：00～11：00
 場 所：とわ助産院
 参加者：大人7組 9名 子供 12名
 講 師：小見 裕恵
 内 容：いのちの始まり、おなかの中の様子
 思春期について、たいせつなあなた
 いのちについて



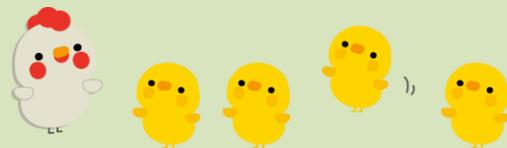
保護者の感想：

- ・わかりやすい説明、内容でした。私も娘にやさしく伝えていきたいと思いました。命の大切さを感じました。
- ・4年生の保健体育の授業で、卵子や精子の勉強をしていることを娘から聞いた時、「もう、そんな時期なの？」と子供の成長を実感し、現実的に準備、教育が私自身にも必要だと思いました。子供と一緒に聴いたので、共有して意見交換したいと思います。
- ・子どもに伝えていく事が難しい内容ですが、年齢に合わせて成長に合わせて上手に伝えていくことが学べました。月経についてしっかり聞けて良かったです。



お子様の感想：

- ・いのちの大切さや、きせきを感じる事ができたので、いいきかいになりました。あかちゃんの誕生がすごいなと思いました。
- ・いのちの大切さを知れました。一番小さい時が針の穴位の大きさでびっくりしました。また、お母さんのおなかにいた時に、胎盤から酸素をもらっていることを初めて知れました。自分が生まれてきたすごさを知れました。
- ・生理が来るのがドキドキです。



全体の感想：

- ・高学年向けは、はじめての講師であり、緊張した。
- ・媒体や展開の仕方に迷った。
- ・今回は、全員が女子という偶然があった。性差なのか？参加者、一人一人がしずかに聞いてくれた。
- ・質問をしても、きちんと答えてくれる子が多かったのが印象的であった。
- ・父親の出席が一人で、唯一の男性であったが、出産の時の話などを聴けた。

